

子供宝也 No. 1

平成 24 年 4 月 17 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

子供は宝なり！！

『子供宝也』は、「子供は宝なり」と読み、私が思いつくままに書き、不定期に発行する「校長室だより」です。言いにくいので、保護者の皆様や職員、子どもたちは『コダカラ』と呼んでいます。学校での出来事や私の考えなどをお知らせしてまいりますので、よろしく願いいたします。

1 年生を迎える会

昨日、一年生を迎える会がありました。

入学式の時から、今年の1年生は、例年より落ち着いているように見えました。いやいや、最初のうちだけだろうとも思っていました。この会での様子もすばらしかったです。泣いたり、騒いだりすることなく、きちんと話が聞けているように見えました。

はじめは、2年生から6年生のお兄さんやお姉さんから校歌を聞かせてもらいました。次は、1年生が「大きなうた」を聞かせてくれました。続いて、インタビュータイムです。1年生がいろいろなインタビューに答えるのです。

Q：友だちはたくさんできましたか。

A：〇〇くんです。

Q：学校は楽しいですか。

A：楽しい。

Q：好きな食べ物はなんですか。

A：いちご。

Q：好きな人はいますか。

A：〇〇くんです。（これは、女の子が答えてくれました。）

プレゼントももらいました。2年生からは、朝顔の種です。1年生の時、一生懸命育てた朝顔の種でした。また、新しい1年生が咲かせてくれることでしょう。

6年生には、校歌を書いた紙をリボンで結んだものを首からかけてもらいました。早く校歌を覚えてみんなと一緒に歌ってほしいと思います。

何をやってもかわいい1年生でした。

この会が終わると、体育館の隅っこで高学年が何やら話しあっています。児童会の役員の子どもたちです。今日の会は役員としての初仕事だったのです。進め方はどうだったか。言葉使いはどうだったか。真剣に話をしていました。

「好きな人はいますかなんて、あんな質問出ると思わなかったよなあ。」

と、対応にも苦慮した場面もあったようですが、中には、アドリブを聞かせて話ができただけの子もいて、上々の滑り出しだったのではないかと思います。